

四六時中
いつでも
お前



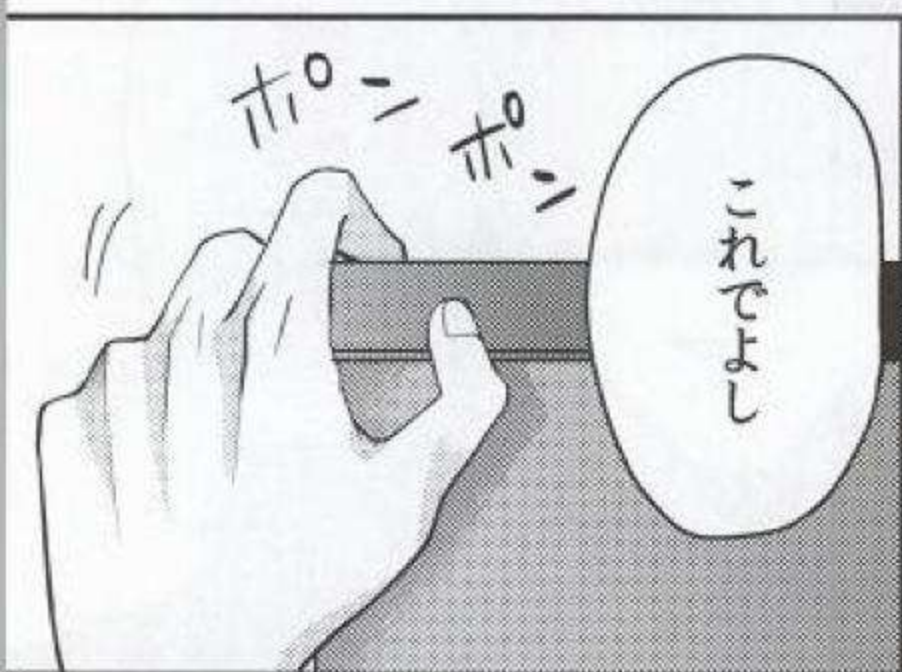
キミを みてる

盗撮

× ハメ撮り

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



これでよし



分かりました
助かります

大丈夫だと
思うが
問題があつたら
言ってくれ



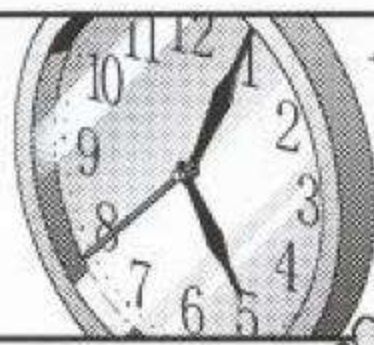
テツヤ
設置できたよ



就職祝いだよ
貰ってくれ

それにテレビや
時計とかも
色々頂いちゃって...

でも、ここまで
してもらわなくても...
大丈夫でしたのに...





キョーッ

!



お前が出世したら
その時に
ご飯でも
おごつてくれ

そんなに
気になるなら



がんばりますね

はい
あ



はい
改めて
宜しくお願いします

ああ
困った事が
あったら
すぐに言ってくれ



これから
お隣さん同士
色々と
お世話になります

ギュ



おっと

忘れてた

このタオル
洗って返すよ

だいたい汗を
かいて
しまったから

いえいえ

そこまで
しなくても
大丈夫です

気にしないで
ください



そうか……
すまないね

タオル一つ
だけでも
役だに
かたて
よ



はい

また



それじゃ
また明日

ガチャ

大学を卒業したボクは
赤司君の紹介で

このマンションに
住むことができた

マンション？

それなら
うちの隣に住むとい

ヤク

え？

叔父さんが
経営する
マンションでね

実は誰も
入れないように

二部屋分
家賃を
払ってたんだ

全く知らない
人間が隣より

知り合いが
隣の方が僕も助かるよ

駅から徒歩5分
いい物件だと思うよ

あ……じゃあ

宜しくお願ひします

とまあ
こんな感じで話が進んで
いまに至るわけですが



それにお隣なのは
嬉しいですね

学生時代のはじめから
初恋はボクはずっと
彼に恋をしていた

打ち明けるつもりは
ありませんが

好きな人がいるのは
嬉しいですね

彼に彼女が
いないか……
幸いかな



壁……

水の音？

思ったより音が
聞こえるんですね

赤司君

シャワーを
浴びてる……？

#11
イ

ふう

はっ

あ...

お

はっ



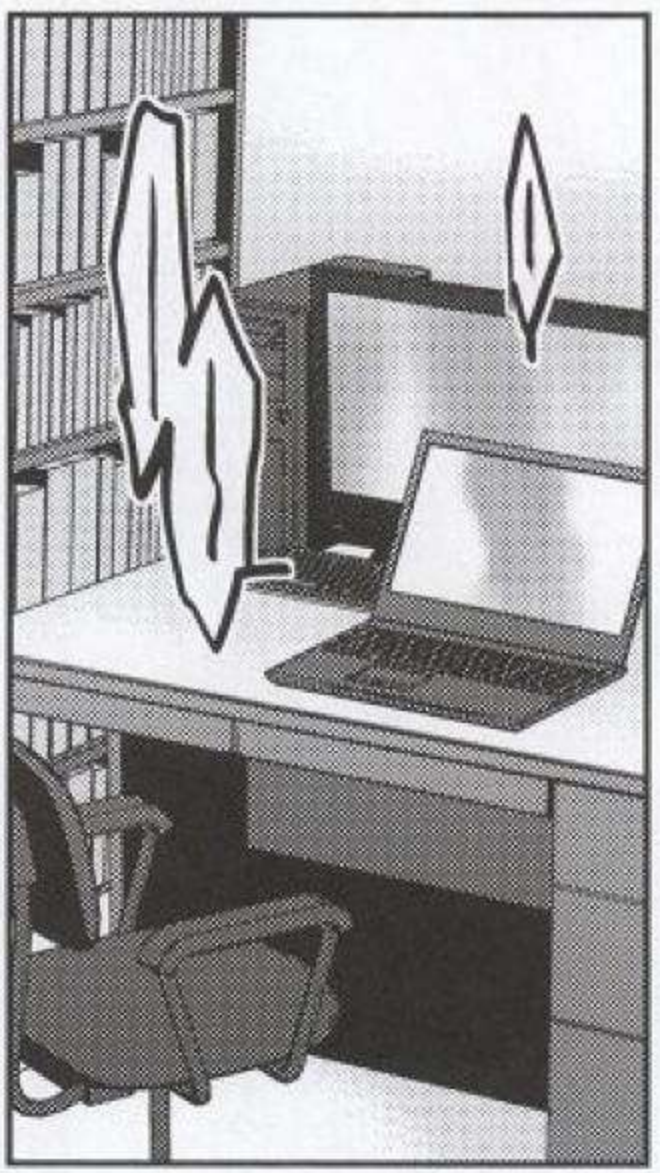
はっ

はっ

3

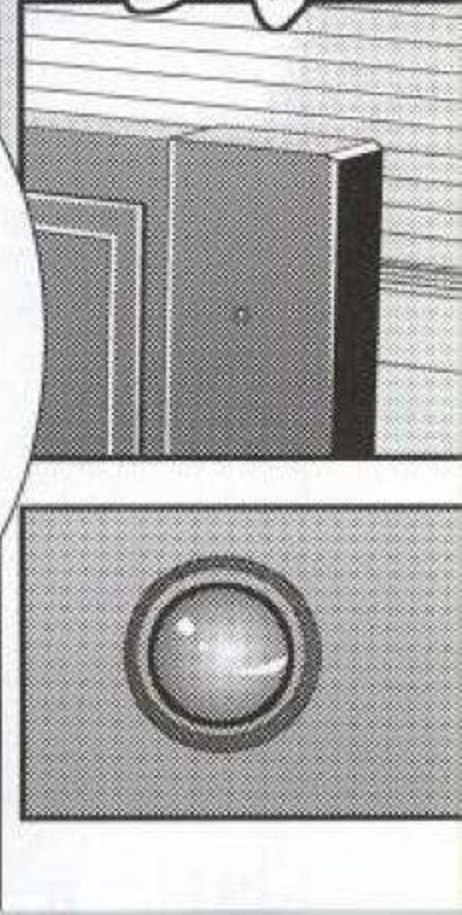
こんなにも早く反応がくるとは...

はっ



はっ

はっ





あん♡
あかしくん

あかしくんの
匂い

あ、い



僕の汗を拭いた
タオルを嗅いで

いやらしい姿だ

たまらないね

あ、い
あ、い
あ、い

あ、い



3つ目の
カメラは
観葉植物が
邪魔だな

マイクと
カメラの量を
少し増やそうか

あ、い
あ、い
あ、い

あ、い

あ、い



いますぐに
部屋にいくもの
面白そうだが

あ、い





楽しむ時間は

まだ沢山ある



赤司君

あまーん

あまーん

ゴッ

セッ

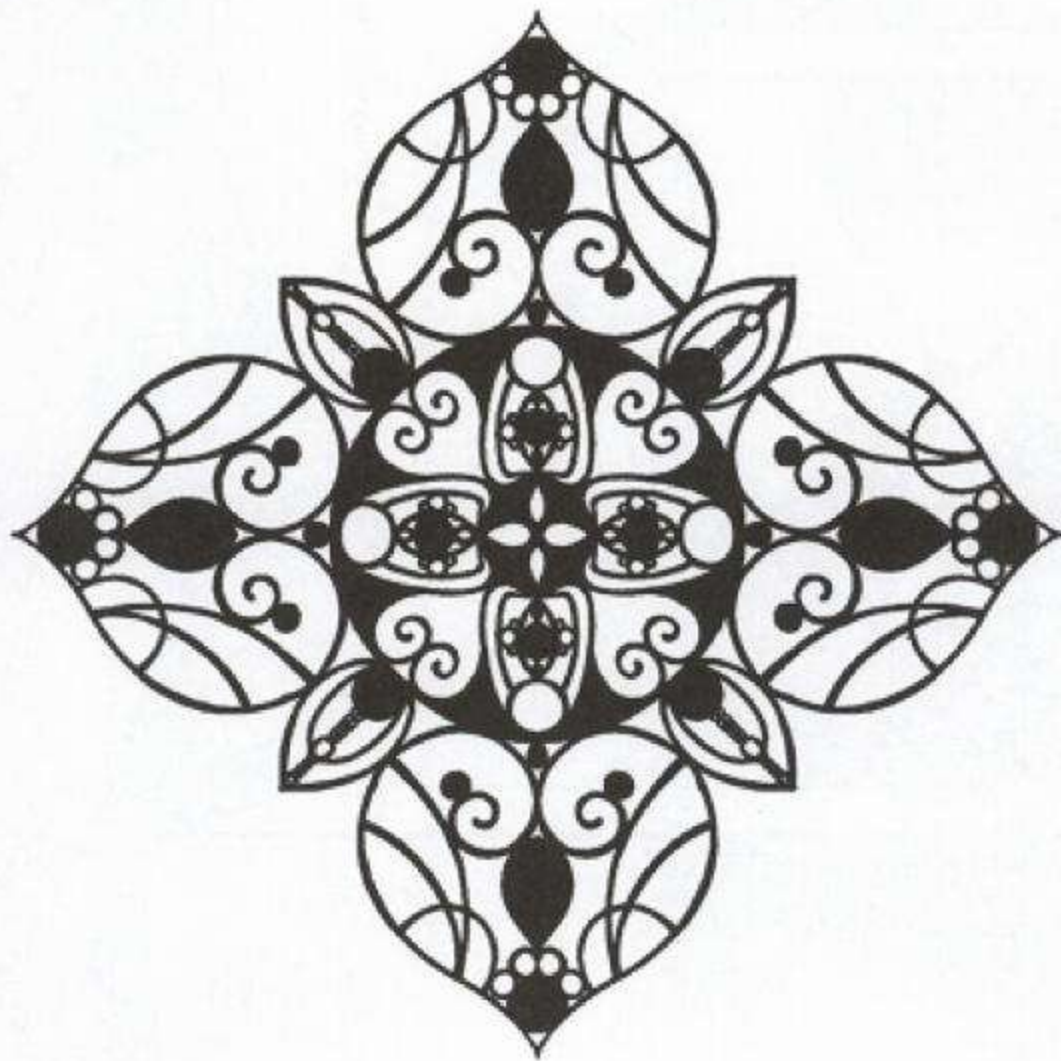
セッ

セッ

セッ

セッ







赤司
黒子

赤司君

不束者ですが
今日から
宜しくお願ひします

はい
こちらこそ

くあ

ふふ

赤司君の部屋の
お隣に引っ越してきて
三か月が過ぎた頃

ボクたちは
お付き合いを
始めました

そこで恋人同士と
いう事もあって
一緒に住む
ことになった



今日からここが
テツヤの部屋にも
なるんだよ

そうですね

でも慣れるまでに
時間がかかりそうです



少し緊張しますね



んあつ
あ…赤司君

まだ…昼間

そうだね

ダメですよ

なら
いつならいいの？

…夜に

では…
続きは今晚に



もう…

こんなんじゃ
体がもちま
せんね…

そうだ

少し買い出しに
いってくるよ

洗剤がきれて
しまつてね

分かりました

その間
掃除機をかけて
おきますね

ああ
お願いするよ





な...

あかしくん

あかしくん

あかしくん

んあ

ちゅ

ちゅ



あ

赤司君...?



ピク

見てしまったね テツヤ

ツギ



なに

...これ

どうしてボクが...



お仕置きだよ



は
あ
あ

あ
あ

赤司君

ひ
ひ

お願い

やだ

あ
あ

あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ



ほら見てもらん

この為に
シアターを
作ったんだ

綺麗だろ？

やだ...ん

やだ、赤司君

あ...ん



ごめんなさい

許して

やめてください

あ...ん

あ...ん



大丈夫
怒ってなんか
いないよ

それよりも
テツヤ

しっかり見て

あ...ん

あ...ん



お前が
僕の名前を呼んで

自慰している姿だよ

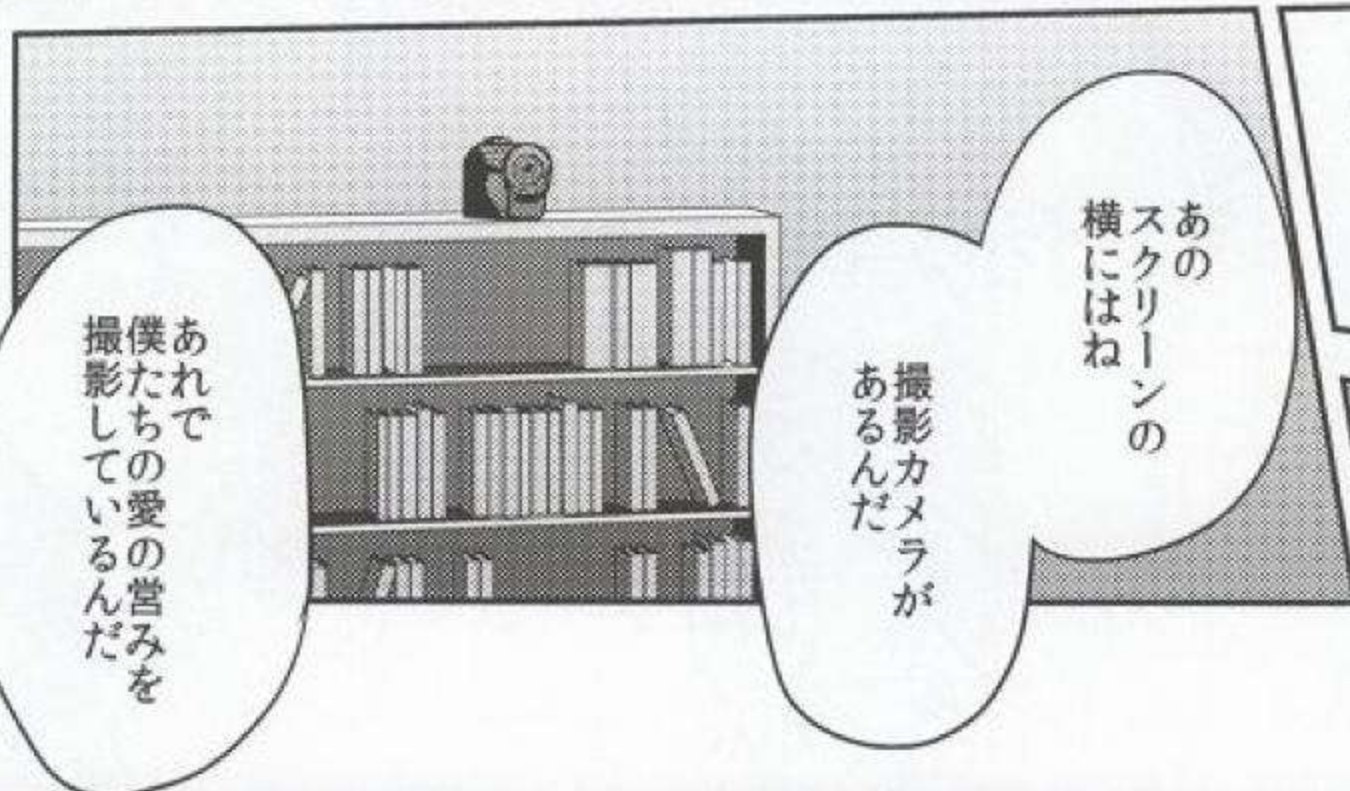
僕もお前の
この姿をみて
自慰をしていたんだ

ちゃんと見て
感じて
僕のを

テツヤを
こんなにも
愛しているんだ

テツヤの
全てがほしい
全てが見たい

だからこの姿も
全て保存させて



あの
スクリーンの
横にはね

撮影カメラが
あるんだ

あれで
僕たちの愛の営みを
撮影しているんだ



あ、
みほら
みてこらん



やめて
赤司君

やだ



大丈夫だよ

僕しか見ない

ててて

お前の
このいやらしい姿

誰にも見せないよ

びん
あひ
びん



おねがい
テツヤ

お願いだ

愛しているんだ

だから

お前の
全てがほしい

赤司君

キミ

テツヤは？
こんな僕は？
嫌いはい？

幻滅したかい？

…いいえ
そんな事
ないです

ボクは…

ボクも

あ

キミが

好き

テツヤ

あ

はげしい

ま、まっつて

あ

あ

待てないよ

こんなにも
僕を締め付けて
離さないじゃないか

あ

それにすごく
気持ちいい

あ

キミ！
キミ

あ

あ

んあ

あ、いく

あ...あ

赤司君イっちゃやう

んあ

いよいって

お前のいき顔みせて

あ

は...あ

あ

そしたら
僕もお前の中で
いくから

テツヤの中に
たくさん出して
ぐちやぐちやに
してあげる

はあ

ほら
いつてらん

僕に見せて
淫らな
お前の姿を

はあ

は





中に出すよ
テツヤ

奥まで
いっぱい
いっぱい



あ

あーっ

テツヤ

何
何

ゆ
お
お

ち
り
ん

ア
ッ
ッ
ッ

あ
っ
っ

愛しているよ
テツヤ

まだ足りない

もっと、もっと
お前を見せて

ん

ん
ん

は

は

ん



ほらデシヤ

あーあー

あーあー

あーあーあー

ピースして
見せて?

あーあー

スッ

ん

はあー♡

ピース


あーあーあー

かわん
いく撮れた

ご褒美を
あげる

あーあーあー

あーあーあー



THE BASKETBALL
WHICH
KUROKO PLAYS.
UNOFFICIAL
FANBOOK #20
AKASHI*KUROKO